

# 教材配当表



タイトル	文法事項	Function	配当時数
<b>Part 1 Speech : Introducing Yourself</b>			
Lesson 1 : Nice to Meet You	文の要素	初対面のあいさつ	2
Lesson 2 : What Kind of Music Do You Like?	現在形	理由をたずねる / 答える	2
Lesson 3 : My Treasure	過去形	確認する	2
Lesson 4 : This Coming Weekend	未来の表現	誘いを受ける / 断る	2
Skill 1 : Speech			※
<b>Part 2 Presentation : Talking about Everyday Life</b>			
Lesson 5 : Are You in a Club?	進行形	希望を述べる	3
Lesson 6 : My Town	現在完了・ 現在完了進行形	説明をする	3
Lesson 7 : What I Did during the Summer Vacation	過去完了形	報告する	3
Skill 2 : Presentation			※
<b>Part 3 Discussion &amp; Debate : Exchanging Your Ideas</b>			
Lesson 8 : Taking Part in the School Festival	動名詞	提案する	3
Lesson 9 : What Can We Do for Ken?	不定詞	助言する	4
Lesson 10 : Places Bob's Father Should Visit	分詞	すすめる	4
Skill 3 : Discussion Techniques			※
Lesson 11 : Is Summer Better Than Winter?	比較	意見を述べる	4
Lesson 12 : A Real Dog or a Robot Dog?	助動詞	引用する	4
Lesson 13 : Should Calligraphy Be a Required Subject?	受け身	賛成する / 反対する	4
Skill 4 : Debate			※
<b>Part 4 Writing : Thinking about Our Society and the World</b>			
Lesson 14 : An Impressive Book	仮定法	列挙する	5
Lesson 15 : Volunteer Activities	関係代名詞・ 関係副詞	依頼する	5
Lesson 16 : Japanese Food	接続詞	誘う	5
Lesson 17 : Go Green	否定	提案する	5
Skill 5 : Writing a Paragraph			※

※総授業数は、週2時間、年間30週として計算し、60時間としました。  
※ Skill 1～5については各学校での弾力的運用を想定しています。

# パート別内容一覧

## Part 1 Speech : Introducing Yourself

自分のことについて簡単なスピーチができるようになることを目指します。基本的なあいさつや質問などのやりとりを通じて、「自分のことを人に伝える」表現に慣れていきます。また、各 Lesson のテーマについて5文程度の短い英文をまとめることで、スピーチの原稿を作る力を培います。

(例) Lesson 2 : 自分の好きな音楽について理由を尋ねたり、伝えたりするやりとりをペアで行い、最終的に「私の好きな音楽」という題の短い英文をまとめます。



## Part 2 Presentation : Talking about Everyday Life

身の回りのことや学校のことについて簡単なプレゼンテーションができるようになることを目指します。プレゼンテーションでは、視覚資料も駆使しながら、自分の主張や意見、情報を聞き手に伝えることが必要です。「希望を述べる」「説明する」「報告する」などの表現を練習する中で、「自分の主張を明確に伝える」技術を身に付けます。

(例) Lesson 6 : 自分の町についてペアで情報交換をし、聞き取った情報を簡単なプレゼンテーションでクラスメイトと共有します。その後、追加の情報も織り込みながら、自分の町を説明する英文をまとめます。



## Part 3 Discussion & Debate : Exchanging Your Ideas

身の回りのことや学校の話題に関するディスカッションやディベートができるようになることを目指します。これらの活動では、相手の意見を聞き、会話の目的を的確に踏まえた返答をすることが大切です。Part の前半では、ある問題の解決策を話し合う際に必要となる表現を、後半では、理由と共に意見を述べたり、賛成 / 反対を表明する表現を練習し、ディスカッション、ディベート活動の素地作りを行います。

(例) Lesson 12 : 本物の犬とロボットの犬ではどちらを飼いたいかという問いについて、ペアで意見交換をし、相手の主張や理由を自分の意見とも比較しながら、簡単なプレゼンテーションを行います。その後、追加の情報も織り込みながら、自分が飼いたい犬について英文をまとめます。



## Part 4 Writing : Thinking about Our Society and the World

ペアやグループでの議論を通して自分の考えを深めていき、最終的に自分の意見や考えを目的に応じた書式で適切にまとめられるようになることを目指します。「列挙する」「依頼する」など、それぞれの書式で必要となる表現も学びながら、100～120語程度の文章をまとめます。

(例) Lesson 17 : ごみの減らし方についてペアやグループで意見交換をし、簡単なプレゼンテーションにまとめます。その後、学校新聞の記事として自分の意見をまとめて発信します。

